



技能の向上が見られたスキー教室



2月10日(水)に、スキー教室を実施しました。昨年度は、暖冬による記録的な雪不足のためスキー教室を行うことができませんでした。そのため今回は2年ぶりのスキー教室となり、1年生はもちろんのこと2年生にとっても初めてのスキー教室でした。また、今年度は、インストラクターに指導をしていただき、PTAの役員と総務委員の方や地域の方にお手伝いいただくこととしました。

子どもたちは、インストラクターの話をよく聞き、まじめに練習に取り組んでいました。

その成果が表れ、1年生もリフトに乗り、林間コースで練習することができるようになりました。中学年や高学年では、中・上級者向けのコースで練習する班も多く見られました。子どもたちの練習に取り組む姿勢と技能の向上には、とても感心しました。

時折雪が降ることがありましたが、上々の天気の中、充実したスキー教室を行うことができました。お忙しい中、ご協力いただいたPTAの役員や総務委員の皆さん、地域の方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



感謝の気持ちを届けました

6年生が、コロナ禍の中頑張っている医療関係者の方々へ、感謝のメッセージを送ろうと考えました。その考えをもとに、実際にお世話になっている学校医の先生や学校歯科医の先生、薬剤師さんに全校児童からの感謝のメッセージを送ることにしました。

全校児童が、星形のカードに感謝の気持ちや激励のメッセージを書き、6年生が飾れるようにしました。完成したものは、担任と養護教諭が、それぞれ病院などに届けました。



避難訓練を実施しました



5日(金)の3校時目に、今年度第3回目の避難訓練を行いました。今回は、大きな地震が発生し、電源が喪失して放送機器が使えなくなったという想定で行いました。

「非常事態が発生した場合、静かに指示などを聞き、迅速に行動できる」「積雪時降雪時において、状況の変化に応じて、指示に従い安全な場所に避難できる」ということを目的に実施しました。

冬場の避難訓練のため、防寒着を着たり、靴を履き替えたりするとともに、滑りやすいところを注意深く歩かなければならないなど、時間がかかる条件でありましたが、それでも3分かからずに避難することができました。

その後、放送で全体会を行い、教頭からの講評を述べ、校長が避難する際に注意することや災害に対して日ごろから心がけておくことなどの話をしました。最後に学級で今回の避難訓練について振り返るとともに、災害時の避難の仕方や防災などについて確認をしました。

避難訓練を行うたびに、学校だけではなく、家庭や外出先での避難の仕方などを常に心がけるよう話をしています。ぜひ、ご家庭でも、防火や防災、避難の仕方などについて話し合ってみてください。

※ 今回避難訓練を実施した中で、コートやジャンパーなどの防寒着を着用せず、パーカーなどの上着だけの子が複数見られました。2011年3月に発生した東日本大震災の際は、吹雪の中、外に避難し、長時間待機しているという状況がありました。

災害は、いつ、何時、どのような状況の中で発生するか分かりません。この時期、子どもたちの健康や安全を考え、防寒着を着用して登校できるよう、よろしくお願いします。



立派なお花をいただきました

福島民友新聞社のご協力により、福島県花き振興協議会から立派なお花をいただきました。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響で多くのイベントが中止や規模縮小に追い込まれ、福島県産の花の需要が落ち込んでいるため、県内花き業界の支援を行うことを目的に、「花いっぱいコンクール」に参加している団体に花を送るという趣旨で行うものです。

本校では、4・5年生が緑の少年団の活動として「花いっぱいコンクール」の取組みをしました。それにより、今回、2回に分けて計6つの立派なフラワーアレンジメントをいただきました。校舎内を明るく彩り、そして、とてもよい香りを漂わせています。



日々の活動の様子などを、ホームページでお知らせしています。どうぞご覧ください。

ホームページアドレス <https://kitakata.fcs.ed.jp/>第三小学校

(「喜多方市ポータルサイト」でも検索可)